

普及項目	担い手
漁業種類等	—
対象魚類	—
対象海域	八代海、天草海

天草地区漁業士会による大学と連携した食育推進活動の支援

天草広域本部水産課・郡司掛 博昭

【背景・目的・目標（指標）】

天草地区漁業士会（以下「漁業士会」という。）では、平成 30 年（2018 年）6 月に、尚綱大学・尚綱大学短期大学部と県産水産物に対する理解促進や消費拡大、日本型食生活の伝承や望ましい食生活を形成するための人材育成を目的に、地域連携食育活動に関する協定を締結している。

今年度も本協定に基づき、漁業士会が大学と連携した食育推進活動を実施することとし、天草広域本部水産課が事務局として活動を支援した。

【普及の内容・特徴】

1 大学キャンパスにおける「尚綱食育の日」への食材提供

実施日：令和 6 年（2024 年）6 月 19 日、11 月 7 日

実施場所：尚綱大学・尚綱大学短期大学部（熊本市）

概要：同大学の学食において、尚綱食育の日に合わせて天草地区漁業士会から養殖マダイとヒトエグサを提供し、マダイは「鯛めし」、ヒトエグサは「アオサ汁」として 6 月 19 日は 70 食、11 月 7 日は 80 食が学食で提供された。また、食堂には、養殖業を知ってもらうための資料等を掲示した。

2 保育園における魚食普及に係る紙芝居の読み聞かせ及び魚釣りゲームの実施

実施日：令和 6 年（2024 年）8 月 27 日

実施場所：亀川保育園（天草市）

参加者：亀川保育園 園児 24 名、尚綱大学・尚綱大学短期大学部学生 3 名、教員 2 名、漁業士会会員 2 名、天草広域本部水産課 1 名

概要：尚綱大と漁業士会で作成した紙芝居を用いて、学生 3 名が園児へ読み聞かせを行った。併せて、熊本の魚に親しんでもらうため、「くまもと四季のさかな」を使った釣りゲームを実施した。

3 養殖場及び加工場見学

実施日：令和 6 年（2024 年）10 月 19 日

実施場所：株式会社恵天養殖場、熊本県海水養殖漁業協同組合栖本加工場

参加者：尚綱大学・尚綱大学短期大学部学生 10 名、教員 3 名、漁業士会会員 2 名、天草広域本部水産課 1 名

概要：同大学の学生が養殖場及び加工施設を見学した。養殖場では給餌体験や漁業士から養殖業に関する説明が行われた。加工施設見学では、加工過程における衛生管理について説明や漁業士からスライドを用いた講習が行われた。

【成果・活用】

「尚綱食育の日」においては、「鯛めし」「アオサ汁」とともに販売開始後すぐに売り切

れとなり、実施後のアンケート結果でも大変好評との意見が大半であった。

紙芝居の読み聞かせ及び魚釣りゲームの実施は初の試みであったが、園児や保育園に大変好評であり、令和7年度（2025年度）には保護者向けの魚のさばき方教室の実施について提案を受けるなど、更なる魚食普及の場の開拓に繋がった。

また、地元テレビ局の取材を受け、インターネット上で動画が公開されたことから、尚絅大学と漁業士会の連携協定に基づく活動のPRにも繋がった。また、養殖場と加工場見学においては、養殖される水産物の安全性や、加工現場での徹底された衛生管理を学生たちに伝えることができた。

今後も本取組みを継続し、魚食普及を更に推進したい。

【達成度自己評価】

5 十分に達成され、目標（指標）を上回る成果が得られた（101%以上）



図1 学食で提供されたランチ



図2 ランチを食べる学生



図3 水産に関するパネル等の展示



図4 紙芝居の読み聞かせ



図5 魚釣りゲームの様子



図6 養殖場見学